

古典文化芸術連盟の紹介

古典文化芸術連盟は城陽市文化芸術協会を構成する連盟の中で新しく、発足後十五年目を迎えました。古来より伝わる古典文化には、種々の分野があり決して難しいものではありません。日本人である限り、日本古来の文化を新しい世代に伝えたく、会員たちはその施策を練っております。市内学校への訪問、体験等、市民文化がより高まるよう願っています。

皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

古典文化芸術連盟代表 吉田 栄子

城陽狂言同好会

城陽狂言同好会は、大蔵流狂言師、網谷正美先生にご指導いただき、男性、女性皆さんで楽しく学んでおります。おさらい会、市民文化祭、春いちばん文化まつりなどに参加しております。

衣装をつけ、舞台に立ちますとセリフが思い出せなく立往生もしばしば。古典の言い回しに戸惑いをおぼえますが、なかなか面白いものです。みなさまもご参加下さい。火曜日月2回夕6～9時です。

宇野 均 電話：0774-56-6831

城陽邦楽友の会

当会は筑前琵琶橋流日本橋会師範一坊寺旭澄の指導のもと古典琵琶曲の研鑽と新しい琵琶曲の創作などを行っています。

一般には独奏を基本とする「語り物」という芸ですが、創作曲等では邦楽器をはじめとする他の楽器との合奏にも取り組んでいます。シルクロードを通り日本に伝わった琵琶が千年の時を経て語り物という伝統芸能として伝えられています。幽玄の世界を語ってみませんか。

大久保 雅由 電話：090-8446-2762

やましる古典舞踊の会

「やましる古典舞踊の会」は藤間流の12名で結成され、日本の古典舞踊を大切に守り、次世代に伝えたい願いで、今後の教室、舞台に知恵をしぼって行きます。歴史ある歌舞伎から伝わる古典舞踊を皆さんのお力をお借りして保存したいと願っています。流派にとらわれず個人会員の入会もお待ちしております。

吉田 栄子 電話：0774-54-1697

城陽謡曲の会

城陽謡曲の会は観世流を脇田利一の指導のもと、只今9名で月2～3回稽古に励んでおります。大和猿楽として平城京で生まれ、足利幕府の庇護を受け、世阿弥元清とその父観阿弥清次によって体制された能楽の謡いを楽しんでいます。是非ご入会ください。

横須賀 昭男 電話：090-4300-9325

大和講 城陽の会

大和講 城陽の会はご詠歌を通じて、観音様と向きあい日々の生活に感謝しご先祖様を思い出しています。毎週月曜日に城陽市立福祉センターでお稽古しています。

懐かしい「おりん」の音を一度聞きに来てください。お待ちしております。

阪部 美智子 電話：0774-52-3086

古典文化芸術のつどい

古典文化芸術連盟

二〇二四年（令和六年）春いちばん文化まつり

日時 三〇二四年三月十日（日）

開場 10時30分

開演 11時30分 終演 15時30分頃

場所 文化パルク城陽ふれあいホール

主催 城陽市文化芸術協会 主管 古典文化芸術連盟
後援 城陽市 城陽市教育委員会 (公財) 城陽市民余暇活動センター

「古典文化芸術のつどい」プログラム

あいさつ 古典文化芸術連盟代表 吉田 栄子

一、琵琶 「経正」 今原 旭栄

二、謡曲 「天鼓」 独吟 脇田 利一

三、日舞 長唄 「松の緑」 岡田 照

「越中おわら節」 長尾 礼子
西村 佳代子

四、狂言 「薩摩守」

出家 長田 正
茶屋 清水 博子
船頭 有田 里美
後見 網谷 正美

五、御詠歌

開経偈 西国三番 粉河寺
西国八番 長谷寺 西国十四番 三井寺
西国十六番 清水寺 回向
椎村 文子 新谷 よし枝
谷 節子 須藤 文子
住井 須美子 伊藤 由紀子
渡辺 えみ子 馬場 洋子
森本 治子 小林 信子
阪部 美智子 渡部 美佐子

六、謡曲 「弓八幡」

シテ 田中 國昭
ワキ 佐藤 美代子
地頭 横須賀 昭男
地 松田 佳子
特別出演
小鼓 森本 裕紀子
能管 阿部 慶子

13時頃

七、日舞 端唄 「柳の雨」 榎木 節子

「天竜下れば・木曾伊那節」

川上 紀久子
佐々木 和代

体験コーナー 日舞 「さくらさくら」

二村 暁美 西村 紀和子
その他

八、琵琶 「羅生門」 大久保 旭世

14時頃

九、狂言 「土筆」

誘い手 池井戸 光代
誘われ手 桐村 富雄
後見 網谷 正美

十、謡曲 「菊慈童」

シテ 田中 國昭
ワキ 松田 佳子
地頭 横須賀 昭男
地 佐藤 美代子
特別出演
小鼓 森本 裕紀子
能管 阿部 慶子

十一、日舞 長唄 「扇初め」 本郷 保子

長唄 「藤音頭」 藤間 実香 栄

15時頃

十二、御詠歌

開経偈 同行和讃 修行和讃
回向

椎村 文子 新谷 よし枝
谷 節子 須藤 文子
住井 須美子 伊藤 由紀子
渡辺 えみ子 馬場 洋子
森本 治子 小林 信子
阪部 美智子 渡部 美佐子